富士宮市社会福祉協議会　広報紙　回覧

明るいまち

2026（令和8年）
11
No.228



赤い羽根共同募金運動がスタートしています！



共同募金については2P・3Pに掲載！



みや　けんいきくん

発行：富士宮市社会福祉協議会
住所：静岡県富士宮市宮原７－１　富士宮市総合福祉会館内
電話：0544-22-0054　FAX：0544-22-0753
ＨＰ：https：//f-syakyo.or.jp

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、地域のための、地域に根差した募金です。

共同募金運動は、毎年1回、厚生労働大臣が定める期間(毎年10月1日から3月31日までの6ヶ月間)に、北海道から沖縄まで全国一斉に行います。また、12月中は「歳末たすけあい募金」「NHK歳末たすけあい」、1月から3月までは"課題解決プロジェクト募金"を実施します。

皆様からお寄せいただいた共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、全体の約7割が皆様の身近な地域(市町)で役立てられています。

約3割は、県内の福祉施設の設備や、福祉団体、ボランティア団体、NPO等の活動支援として活用されるほか、大規模災害に備えるための準備金として積み立てます。

コロナ禍以降の社会変化や物価高の影響により、生活に困窮する方や孤独や孤立により心身に影響を受けるなど様々な課題を抱え支援を必要とする方はこれまで以上に増えております。

赤い羽根共同募金は、このような時だからこそ、住民一丸となった「たすけあい」運動を呼び掛け、人々のつながりを大切にした地域福祉の推進を行っています。

今年度もご協力をお願いします。

お礼のメッセージ

赤い羽根共同募金の助成により、地域住民を対象に精神障害の普及啓発講座を開催しました。参加者は障がいについて正しい知識を学び、当事者との交流を通して体験的に理解を深めることができました。「見方が変わった」「地域活動に役立つ」などの声も寄せられ、助成の効果を実感しています。ご寄付くださった皆さまのおかげで本事業を実施することができました。

精神保健福祉ボランティア
なごみの会



赤い羽根共同募金により、「難病ハンドブック」富士宮版を作成しました。医療・保険・福祉サービス等の情報をまとめ、支援につながりにくい不安の解消を目指しました。「相談先がわかり安心した」の声も届いています。皆様の温かいご支援に心よりお礼申し上げます。

宮っこALS



歳末たすけあい募金にご協力ください

年末になると、全国各地で「歳末たすけあい募金」がおこなわれます。地域のみなさんのあたたかい気持ちを募金という形で寄せていただき、支援を必要としている方や地域の福祉活動を支えるために役立てる取り組みです。



【募 金 期 間】令和8年12月1日(火)～令和8年12月31日(木)
【お問い合わせ】富士宮市社会福祉協議会 総務係
☎0544-22-0294

令和8年度 “赤い羽根”若者向けプロジェクト ×富士宮東高校

ミッション：同世代の心を動かす「壁新聞」を制作せよ！





　7月10日、富士宮東高等学校で“赤い羽根”若者向けプロジェクトの概要説明授業を行いました。

　静岡県共同募金会が実施している“赤い羽根”若者向けプロジェクトは、次代を担う若者が、赤い羽根共同募金運動を通じて、福祉に関心を持ち、若者自らが「じぶんの町を良くするため」に、学校で学んだスキルを活かして共同募金運動に協力してもらうことを目的として、令和３年から始まった取り組みで、今回で６回目となります。

　富士宮東高等学校普通科アートコースの生徒の皆さんにより、赤い羽根共同募金の使いみちがひと目でわかるデザインの壁新聞が制作されます。校内での選定・プレゼンテーションを実施した後、“赤い羽根”静岡県共同募金会で採用作品を決定。令和9年度、静岡県内各市町の中学校・高校へ配布されます。

赤い羽根共同募金は、みんなのふだんのくらしのしあわせ、その小さな幸せにつながる活動に使われています。



支え合いの輪をひろげる、地域づくりを目指して

つながりをつくり、一人ひとりに寄り添います

くらし相談係（重層的支援体制整備事業）

「どこに相談したらいいのかわからない」「人と話すことが不安」そんな声に寄り添いながら、生活の困りごとを抱える方をサポートしています。
アウトリーチ・参加支援・地域づくりが連携し、一人ひとりの状況に合わせた支援や、安心して暮らせる地域づくりを進めています。

くらし相談係ってどんなところ？

くらし相談係は、さまざまな困りごとの相談窓口です。相談支援をはじめ、生活困窮者支援や貸付、フード支援など、幅広い事業を行っています。
職員同士力を合わせて、対象者に寄り添う支援を実施しています。

くらし相談係で行っている事業

- 生活困窮者自立支援事業
- 生活福祉資金
- 富士宮フードサポート事業
- 重層的支援体制整備事業
  （アウトリーチ・参加支援・地域づくり）

重層的支援体制整備事業とは？

複雑化・複合化した困りごとを抱える方に対して、分野を超えて関係機関や地域がつながり、切れ目のない支援を行う取り組みです。



3つの支援がつながって、一人ひとりを支えます。

アウトリーチ×参加支援

一緒に訪問し、つながりをつくります



支援を必要としていても、自ら相談に行けない人のもとへ、アウトリーチ支援員が一緒に訪問します。
信頼関係を築きながら、必要な支援や社会とのつながりづくりを考えます。



一人ひとりの「やってみたい！」を応援し、地域の中で安心して暮らせる未来へ



参加支援×地域づくり

一緒に地域の資源をつくり、広げます

こどもから大人まで、地域の中で安心できる居場所やつながりを増やすため、参加支援と地域づくりが一緒に取り組んでいます。

こどもの居場所マップ

地域のこども食堂や居場所をマップにまとめ、必要な家庭に情報を届けています。



参加支援の取り組み



内職ステーションPLUS

働くことに不安のある方が、自分のペースで内職に取り組む、就労への第一歩を応援しています。

チームワークが私たちの強み！

事業は違っても、目指す方向は同じです。
「困ったときに、一人にしないこと。」
地域の皆さんや関係機関と協力しながら、誰もが安心して暮らせる富士宮市をつくっていきます！

ご相談はお気軽にどうぞ

相談は無料です。秘密は守ります。
「こんなことで相談していいのかな？」と思うことでも、まずはお話を聞かせてください。

お問合せ

富士宮市社会福祉協議会くらし相談係
〒418-0005 富士宮市宮原7-1 総合福祉会館内
TEL:0544-22-0094またはFAX:0544-22-0753
受付時間：8:30～17:15（土日祝・年末年始を除く）

地域活動支援センターを知っていますか？

富士宮市には、「ふらっと」・「バンブー」の2か所の地域活動支援センターがあります。
地域活動支援センターは、障がいのある方の日中の居場所です。プログラム等は設けず、利用される方のペースやタイミングで利用することができます。開所時間内であれば、自由に出入りができ、生活リズムを整えるために利用する方、余暇を楽しむ方、体力づくりをする方など、利用の仕方は様々です。
平日は、主に内職作業や創作活動を行っています。
※富士市・富士宮市在住で、受給者証をお持ちの方が対象となります。



ふらっと（富士宮市総合福祉会館内）

創作活動や内職作業に加えて、利用者さん同士がおしゃべりを楽しんだり、講師を招いて年4回の公開講座を実施しています。









場　　所：富士宮市総合福祉会館（宮原7-1）
開所日時：火～土（9:00～16:00）
※日・月・祝日・年末年始はお休みです。
お問い合わせ：地域活動支援センターふらっと
電話番号：0544-22-1315

バンブー（芝川会館内）

創作活動や内職作業に加えて、寄り合い処などの地域の様々な団体との交流を大切にしています。









場　　所：芝川会館（長貫1131-6）
開所日時：月～金（9:00～16:00）
※土・日・祝日・年末年始はお休みです。
お問い合わせ：地域活動支援センターバンブー
電話番号：0544-65-3131

社会福祉協議会へのご寄付ありがとうございました！ R8.4～R8.8.31現在

一般寄付

リサイクル文庫　様
富士宮地区更生保護女性会　様
稲葉流ふじ山銭太鼓稲葉会　様
東部イベント商業協同組合　様
一般社団法人福祉イベント会　様
公民館・地域学習支援センター　融和会　様
立花流　桜の会　様
ひばり会一同　様
ひばり会　歌の祭典　様
藁科 元成　様
静岡県市町村職員年金者連盟 富士宮支部温友会　様
ユニー㈱パワースーパーピアゴ富士宮店　様
静岡県立富士宮西高等学校　生徒会　様
匿名　１件

特定寄付

富士地区貨物運送事業協同組合　様
匿名　１件

物品寄付

大東建託株式会社富士支店　様
富士宮ライオンズクラブ　様
富士宮商工会議所女性会　様
ガールスカウト富士宮市連絡協議会　様
マスコー製紙株式会社　様
静岡県立富士宮西高等学校　様
明治安田生命ビル富士宮営業所　様
ジャトコ㈱　富士宮営業所　様
静岡ガス株式会社富士支店　様
上杉 真奈美　様
中村 茂喜　様
石川 博子　様
匿名　４件

ふじのみやフードサポート事業の報告（R8.4～R8.8）

〈寄付量〉　食品・米・野菜等……1013.8kg
日用品……121kg
〈支援料〉　支援件数……76件（88人）
支援物品　食品・米・野菜等……962.6kg
日用品……41.5kg

親子と地域を繋げる　子育てサロン

子育てサロンとは…



こどもたちがこれから育っていく地域の中で、子育て中の保護者とこどもの「遊びの場」「交流の場」「相談の場」としての居場所となってくれることを目的に開催しています。
子育てサロンは、親子と地域を繋ぐ架け橋のような存在になる様活動しています。市内に21ケ所！！
地域に密着した集いの場の一つとしてお出かけください。

遊びに来てね!!　～スタッフさんの声～

子どもの成長している姿を見るたびに、孫のような目で、自分が歳を重ねた事も忘れ、たくさんの元気を頂いております。サロンの中では、一人も孤立しない様声を掛けるように心がけています。
近所のおばさんの家へ寄ったつもりで気軽に楽しんでもらいたいです。
子育てサロン黒田



自分と違う世代のお母さんたちにたくさん出会えた事。たわいもないおしゃべりから私自身も元気がもらえるし勉強になる事も！おかげで若くいられる気がします。
サロンスタッフは専門家ではありませんが、子育てや孫育てを一生懸命やってきた、又はやっている仲間です。一緒に楽しみましょう。いつでも遊びに来てください。
子育てサロンどんぐり

絵本の読み聞かせや、わらべ歌、手遊びをやっている時、子どもたちやお母さんが笑顔になる事がうれしいです。
上手に息抜きしよう！困ったときは周りに頼ろう！
色々な方法や場所があると思いますが、子育てサロンもその一つになれたらと思います。
すくすくサロンゆずっ子



助産師として何千人もの赤ちゃんを取り上げた元代表者のもと、寝返り、はいはい、つかまり立ち…とお母さんたちと一緒に成長を見守れることが幸せです。
子育てと仕事！両立させているママが、ホッと一息付ける場所でありたいと思います。子育てサロンしろやま

月間予定や最新情報は、Instagramをご覧ください。

福祉教育と地域子育てサロン

子育てサロンは、地域でこどもを育てる視点を学ぶ場にもなっています。
今年度は富岳館高校こどもコースの生徒たちも子育てサロンに参加しています。
子育て世代が孤立せず、悩みを抱え込まない地域にするためには何が必要か、親子を温かく見守る地域づくりの取り組みを、親子やサロンスタッフとの交流を通じて学んでいます。



「身体障害に関する相談会」開催について

生活上の困りごとをはじめ、身体障害者手帳、補装具や日常生活用具の申請などの相談会を開催します。お気軽にお越しください。

開催日：令和8年11月27日(金)　令和8年12月5日(土)
どちらも10時～12時
主　催：身体障害者福祉会 事務局
場　所：富士宮市総合福祉会館 創作室
対　象：障害者本人やその家族など、どなたでも
費　用：無料
申　込：不要、直接会場へお越しください
問合せ：富士宮市身体障害者福祉会会長　樅山勝弘
☎090-2777-3375

●●●● 結婚相談開催のお知らせ ●●●●

11月	12月	2027年 1月
11日(水)	9日(水)	13日(水)
21日(土)	19日(土)	16日(土)
22日(日)	27日(日)	24日(日)

相談対応時間：10:00～15:00
場所：富士宮市総合福祉会館　第2相談室

結婚を考えている方は、安心してご相談ください。

総務係　☎0544-22-0294